

第12回議会報告会結果報告（南部会場）

日時	平成30年11月17日(土)午後7時00分から午後9時00分まで
場所	ほなみふれあいセンター
参加人数	住民参加者 18人 議員 11人 事務局 1人
地元協力団体	南部協議会・南部公民館
議員役割分担表	<p>総括責任者 児玉信治 司会進行 児玉信治 常任委員会報告者 総務産業常任委員会 小淵茂昭 社会文教常任委員会 布施谷裕泉 広報常任委員会 徳竹栄子 議会運営委員会 高山祐一 記録者 望月貞明 出席議員 山本光俊・湯本晴彦・高山祐一・望月貞明・布施谷祐泉・徳竹栄子 児玉信治・小淵茂昭・小林克彦・高田佳久・西宗亮</p>
次第(担当者)	<p>1. 開会 司会者 児玉信治 2. あいさつ (1)主催者 議長 西宗亮 (2)共催者代表 南部協議会長 宮崎匡躬 3. 報告事項 (1)議会常任委員会等報告 ①総務産業常任委員会 小淵茂昭 ②社会文教常任委員会 布施谷裕泉 ③広報常任委員会 徳竹栄子 ④議会運営委員会 高山祐一 (2)質疑 4. 懇談事項 意見交換会 5. 閉会 南部公民館長 大碓正光</p>
議会に取り組んでほしいこと結果(シールアンケート)	<p>①観光商工振興策 3名 ②農林水産業振興策 1名 ③子育て・教育施策 0名 ④高齢者・障がい者・健康福祉施策 8名 ⑤都市基盤・生活環境の整備(上下水道・道路・側溝など) 3名 ⑥行財政運営・行政サービスの向上(税・窓口など) 3名</p>
意見交換会での質問と回答	<p>質問 管外視察でアスレチック施設の詳しい説明をお願いしたい。それと、このような施設は当町にはないができるか。</p> <p>回答 これは会員制のフィットネスクラブ。体協と教育委員会が密に連携して運営しており、補助金等のお金をかけた大変大きな施設であった。当町ではご存知の通り、社会体育館が閉鎖中であり、28年から32年の後期基本計画の中で検討していく予定となっている。また、これは建て替えでないと壊すのに過疎債が使えない状況にある。旧北小学校体育館は社会体育施設となったが総合的にみて魚津市のような活用は難しい。現在、学校の運動クラブの先生の確保も労働時間の制約等で難しい状況となって</p>

意見交換会での
質問と回答

いる。スキーはジュニアスキーで指導者の確保はできているが、グリーンシーズンでは今後民間の地域スポーツクラブを立ち上げる時期に来ていると思う。

質問 中野の民間スポーツ施設は混んでおり需要は多くあると思う。旧小学校施設や休止した旅館施設の活用はできないか。

回答 ご提案として受けとめる。
前の答弁の補足で体協の活動は町内のスポーツ団体の取りまとめと各種大会参加支援である。総合型スポーツクラブは10年ほど前に検討したが、「拠点となる施設がない」、「料金を払ってまでやる人はいない」ということで、できないという結論だった。財政規模は違うがスポラは魚津市が指定管理料を1億1千万円払って運営している。人口と財政規模が違う当町ができるかどうかは検討してみないと分らない。

回答 ご提案に「民間で運営できるか」とあった。これは議会の中で検討してみたい。

質問 入口のボードの関心事項の色分けは地域別になっているのか。緑色の南部は高齢者福祉と農家の後継者不足など、地域の特徴がでていいる。これらについてまたお願いしたい。

総合型スポーツクラブは提案されて久しいがネックは拠点がなくところだ。それと指導者がいない点で当町は難しいと思う。

資料に健康ポイントの掲載があるが、健康を守るために健診に行きなさいもひとつの方法だが。健康はつくっていくものだ。生涯スポーツは健康寿命を伸ばすために必要である。現在は、野球なども60歳代でやめてしまう傾向がある。これをどう考えるか。

また、少年野球を含めスポーツの指導が難しくなっている。昔はしごきがあったが現在ではバカと言っただけでパワハラにされてしまう。

回答 1点目の入り口のボードに議会に取り組んでほしい項目別に貼り付けるポイントの色分けは会場別である。赤の東部上会場は観光商工に関心が高い。青の上条を含む東部下会場は、観光商工、農林、子育てのポイントが高く地域性が出ている。これから行う北部、西部でまたそれぞれの地域の特性が出ると思う。

回答 スポーツをすることが健康増進になると感じている。拠点がなくからできないというよりも、生涯スポーツを進めていくよう意識を高めていく必要があると考える。

回答 生涯スポーツについては、競技人口が多いマレットゴルフが良いと思っている。健康だからでき、やるから健康になる相関関係にある。

以前、公民館館長主事会議で体力的に野球をするのは大変になったので何か良いスポーツはないかとの質問に、体力を使わないニュースポーツのペタンクを紹介したら土橋の方が早速2セット購入し、翌年から大会を継続されていた。また、町の長寿大学・スポーツ教室にスポーツ吹き矢など生涯スポーツの講座があるので利用されたい。

回答 3点目の健康ポイントは、保険者努力支援事業となっている。検診の受診率を上げれば国から町に支給される交付金が増額になる。また受診した人も健康の保

意見交換会での 質問と回答	<p>持につながる。互いにウイン、ウインの関係にあり、推進していきたい。</p>
	<p>質問 先般コンシェルジュの講演があったが、町の職員は誰も聴きに行っていないがなぜか。 次に議会広報はフェイスブックを使っているが、私はフェイスブックを始めたところでよく解らない。以前からツイッターを使っており、公式ツイッターで発信したほうが取り付き易い。そしてツイッターからフェイスブックに誘導したほうがよいと思うがどうか。</p>
	<p>回答 指摘された点は町当局に問い合わせたい。</p>
	<p>後日回答 講演会については、10月16日に小布施町北斎ホールで開催された小布施観光協会創立40周年の「地域の魅力発見・発信シンポジウム」と推察され、グランドハイアット東京のチーフコンシェルジュが講師として国内外の多様な観光ニーズについて講演された様子である。 シンポジウム開催の情報については当町観光商工課に通知などはなく、新聞報道にて知るのみであった。 今後は情報収集に努めるよう伝えたい。</p>
	<p>回答 ツイッターについてのご提案は、広報常任委員会で検討させていただきたい。</p>
	<p>質問 議長諮問事項の開かれた議会に、インターネット中継、議会中継のDVD貸出、夜間議会の提案がでていますが、これに対してアンケートの結果が「望まない」が多かったので行わないになっている。要望があれば取り上げると思うのだが、アンケート結果を盾に、あれも要らないこれも要らないでは議会と住民は乖離してしまう。町民全体を考えるとよくないと思うが、これをどのように考えるか。</p>
	<p>回答 インターネット中継と議会中継のDVD貸出は開かれた議会のために議員が提案したもの。アンケート結果を重視して、町民の多くが望まないものにお金をかけて敢えて行うのは如何なものか、ということでご理解願いたい。</p>
	<p>質問 それでは開かれた議会はどのようにして構築していくのか。議会報告会はどのようにしていくのか。</p>
<p>回答 議会報告会も少しずつやり方を変えてきている。シールを貼るようにしたのは、ここ2、3年ほどである。 また、資料にはないがアンケート結果で議会だよりを読んでいる人が65%くらいおり、議会だよりの編集に力を入れている。</p>	
<p>回答 議会だよりは、以前は単独発行だったが、費用の点から、町の広報やまのうちと合冊となった。一般質問も一人で半ページから、1ページに増やした。 また、議会運営委員会の開かれた議会についての管外視察では、近隣議会のインターネット中継、ビデオ貸し出し、夜間議会の様子を懇談会で確認したが、あまり成果は上がっていないようだった。 先ほどご指摘のアンケートについて、問いかけの仕方では回答は変わってくると</p>	

<p>意見交換会での 質問と回答</p>	<p>思う。アンケート結果がこうだからやらなくて良いのではなく、同じものでも時代の流れでの中に変化もあるので、今後検討していきたい。</p> <p>質問 角間川の上流に急傾斜地が多くあり、もっと具体的に対策を講じてほしい。 また、高齢者の健康増進に運動もよいが、生きがいの持てることを行ってほしい。</p> <p>回答 危険箇所は行政見回りで要望を県に伝えていく。 高齢者福祉は現在、社会福祉協議会が行っているが、さらに充実するよう社協に要望を伝えたい。</p> <p>要望 議会も社会全体も高齢化してきているので、考え方も古くなってきてしまう。 夜間議会など若い人も参加できるような改革を検討願いたい。</p>
--------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------